



けやき

令和5年4月10日
東村山市立東村山第六中学校
学校だより 4月号
東村山市秋津町2-29-14
発行者 校長 岩浪 正広

「令和5年度の活動がスタートしました！」

校長 岩浪 正広

6日（木）に始業式、7日（金）に入学式を実施し、全校生徒 453名、学級数13学級で、今年度の教育活動がスタートしました。40年を超える伝統と脈々と受け継がれた校風を大切に、今年度も東村山第六中学校が、生徒にとって、教職員にとって、また保護者の皆様、地域の皆様にとってよい学び舎となるよう、心を込めて本校の教育活動に取り組んでまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

さて6日（木）の始業式。8時を過ぎると続々と生徒の皆さんが登校してきました。クラス発表のプリントをもらってクラスを確認し、悲喜こもごもの表情を見せつつも、先生方に促されると整然と体育館に入って整列する姿は「さすが六中生だな！」と感じました。その後、式が始まり、いよいよ六中名物の「担任の先生の発表！」。校長の私から次々に発表される担任の先生方の名前。「よろしくお願いします。」とあいさつする先生方全員に温かい拍手を送る生徒の皆さん。六中らしいほのぼのとした光景でした。

そして7日（金）の入学式。多くの学校では、担任の先生を先頭に入場してくるスタイルですが、六中では3年生がプラカードをもって新入生を先導します。入場の方法を新入生に説明するのも3年生です。大事な入学式の説明を任されて、とても緊張したことと思いますが、堂々と立派に新入生に説明するその姿は早くも最上級生そのものでした。また、受付を任された2年生もしっかり誘導できていて頼もしかったです。担任の先生から



受付・誘導の2,3年生！



新入生に説明する3年生！

ら呼名されて元気よく返事をする1年生。校長の私の話も瞳をキラキラと輝かせて聞いてくれていました。私からは、「目標を持とう！」「明るいあいさつをしよう！」「前向きな考えを持とう！」と3つの話をしました。1年生も、先輩たちからの伝統を受け継ぎ、明るいあいさつのできる六中生にすぐになってくれることでしょう！そして、何事にも目標を持ち、後ろ向きでなく、物事を前向きに考えることのできる生徒になってくれることを期待しています！

【教育費援助制度（就学援助）のお知らせ】

先日お知らせの資料を配付しておりますが、東村山市では、学校でかかる教育費の一部を援助する制度を実施しております。申請の手続きは、東村山市教育委員会 教育部 学務課 学務係（いきいきプラザ4階）でお願いいたします。（申請は毎年度行いますので、前年度認定となった方も申請が必要になります。）

